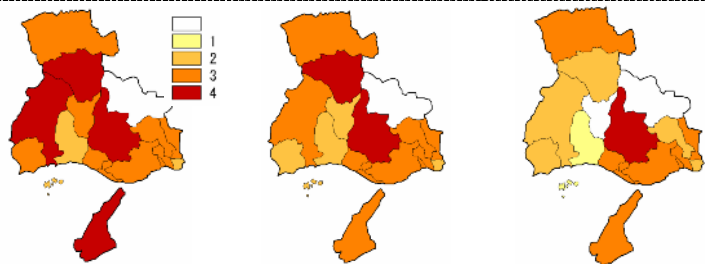


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

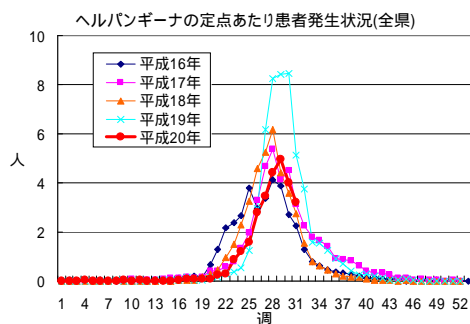
定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

ヘルパンギーナ

2 週連続で報告数は減少しましたが、もうしばらく患者数の多い状況は続きます。社保健所管内の報告数が例年より多くなっています。



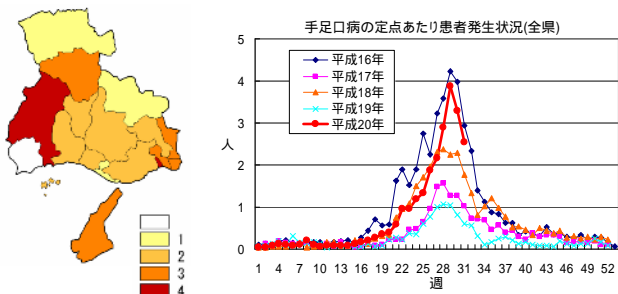
29 週 (7/14 ~ 7/20) 30 週 (7/21 ~ 7/27) 31 週 (7/28 ~ 8/3)



その他の感染症の概況

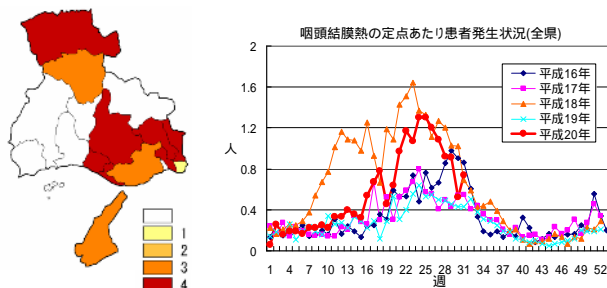
手足口病

2 週連続で報告患者数は減少しましたが、過去 5 年間のうちで 2 番目に報告数が多い状況です。代表的な夏の感染症であり、8 月末頃まで多い時期が続きます。



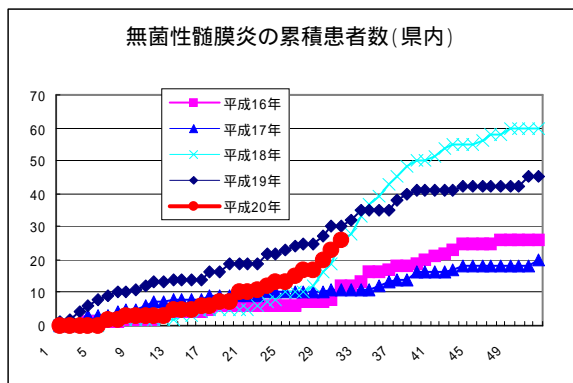
咽頭結膜熱

今週、報告数が増加しました。流行のピークは過ぎたと思われますが、もうしばらく注意が必要です。



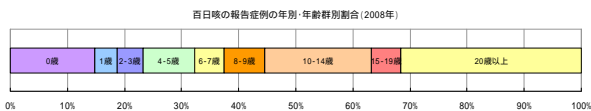
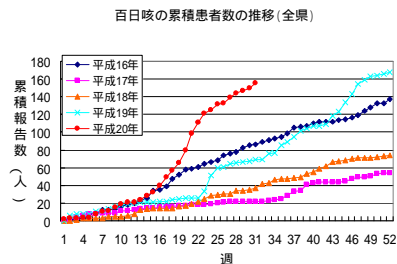
無菌性髄膜炎

今週 3 名の報告がありました。昨年に次いで累積報告数が多くなっています。夏から秋にかけて流行がみられる感染症で今後の動向に注意が必要です。



百日咳

今週の報告患者数は 5 人 (先週 3 人) でした。今年の第 31 週までの累積報告数は 155 名で、うち 20 歳以上の占める割合が多く、30%以上となっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

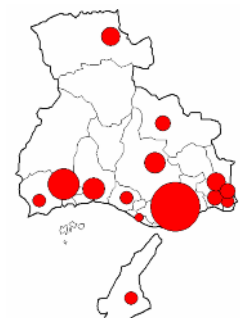
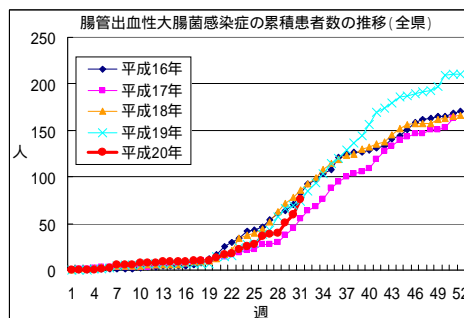
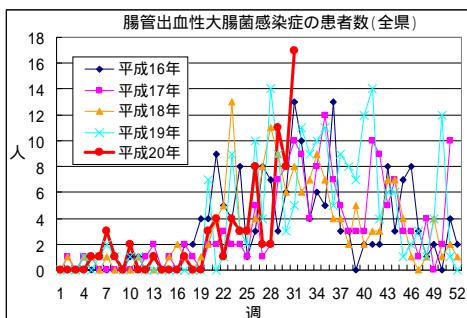
	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.47	3.23	+0.24	6位	咽頭結膜熱	0.74	0.52	+0.22
2位	ヘルパンギーナ	3.21	3.98	-0.77	7位	水痘	0.72	0.84	-0.12
3位	手足口病	2.55	3.30	-0.75	7位	突発性発しん	0.72	0.79	-0.07
4位	流行性角結膜炎	0.94	0.66	+0.28	9位	流行性耳下腺炎	0.34	0.36	-0.02
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.81	0.69	+0.12	10位	無菌性髄膜炎	0.27	0.25	+0.02

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 23名 （神戸市10名、尼崎市2名、姫路市1名、伊丹保健所管内2名、明石保健所管内2名、加古川保健所管内1名、福崎保健所管内1名、豊岡保健所管内2名、和田山保健所管内2名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 17名 （神戸市4名；0157 VT2+ 3名、026 VT1+ 1名、姫路市4名；0157 VT1+ 3名・同一家族、0157 VT2+ 1名、西宮市1名；0157 VT1+VT2+、社保健所管内1名；0157 VT2+、龍野保健所管内6名；0157 VT2+ 5名・うち3名同一家族、0157 VT型不明1名、赤穂保健所管内1名；0157 VT2+）
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	アメーバ赤痢 1名 （神戸市） 後天性免疫不全症候群 1名 （無症候性キャリア） 麻しん 5名 （神戸市2名；14歳/検査診断/ワクチン接種歴1回有（1歳時）、18歳/臨床診断/ワクチン接種歴1回有（MMRワクチン）、西宮市1名；1歳/修飾麻しん/ワクチン接種歴1回有（1歳児、MRワクチン）、芦屋保健所管内1名；32歳/臨床診断/ワクチン接種無、宝塚保健所管内1名；16歳/臨床診断/ワクチン接種歴1回有（麻しん単抗原））
追加報告	結核 7名 （尼崎市1名；第28週、宝塚保健所管内2名；第30週、加古川保健所管内3名；第29週1名、第30週2名、福崎保健所管内1名；第29週） レジオネラ症 1名 （伊丹保健所管内；第30週/肺炎型） 麻しん 3名 （神戸市；第29週/1歳/検査診断/ワクチン接種歴無、第29週/13歳/検査診断/ワクチン接種歴無、第30週/14歳/検査診断/ワクチン接種歴1回有）

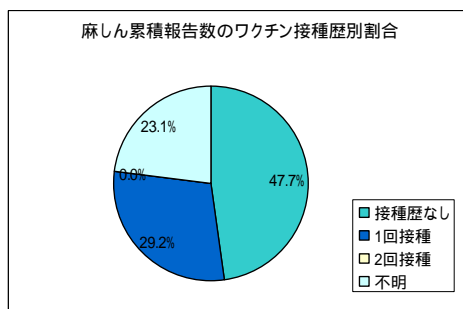
腸管出血性大腸菌感染症

今週は17名の腸管出血性大腸菌感染症の報告がありました。第31週現在の累積報告数は76名で、阪神間や西播磨からの報告が多くなっています。姫路市の4名は全て無症状病原体保有者で、うち3名が第30週に報告のあった患者と同一家族、1名は定期検便にて探知されました。龍野保健所管内の6名は3名が有症状で第30週に報告のあった患者と同一家族でした。夏の暑い日が続いており、腸管出血性大腸菌感染症や食中毒などの多い時期となっています。今後の動向に注意が必要です。



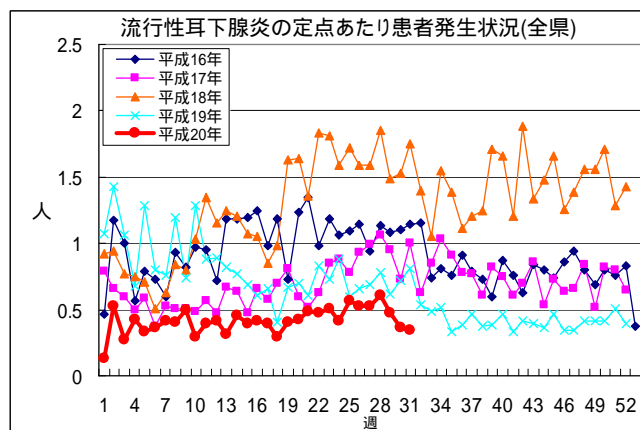
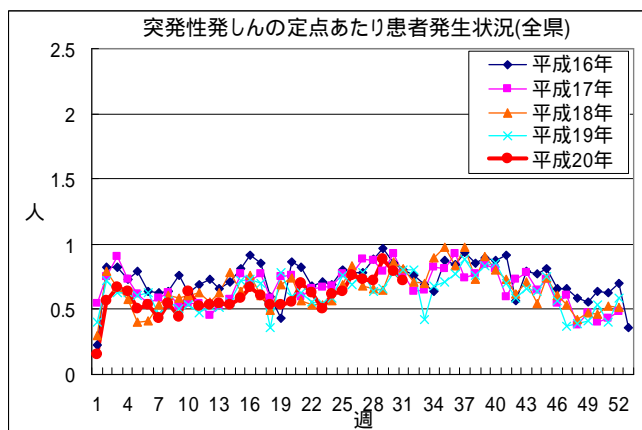
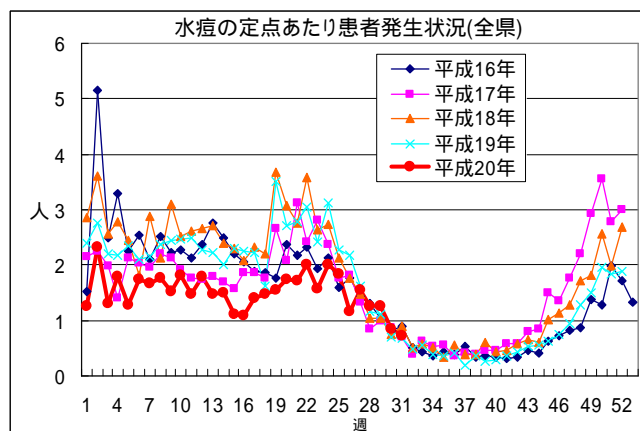
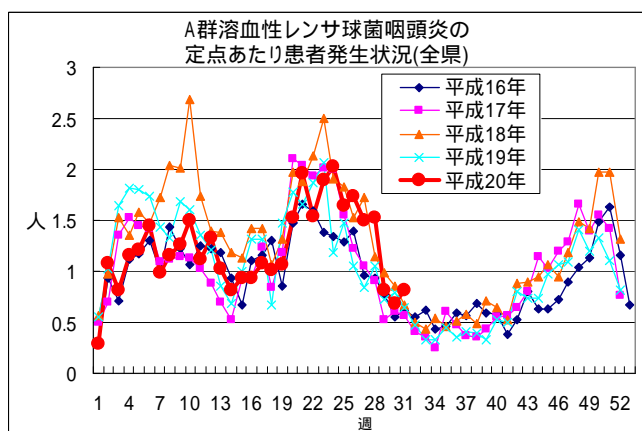
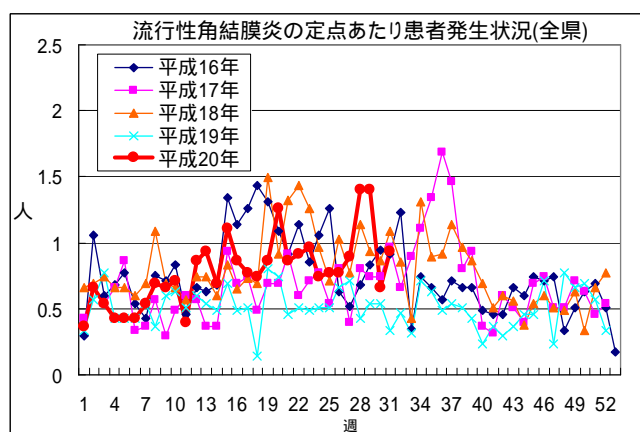
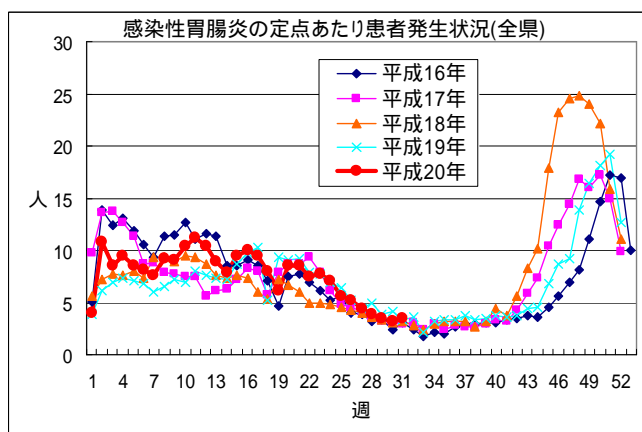
麻しん

今週 5 名の報告がありました。第 31 週現在、兵庫県における麻しんの累積患者数は 130 名となっています。地域別には、神戸市からの報告数が半数以上を占め、その他阪神間からの報告が多い状況です。有効な予防方法はワクチンの接種であり、麻しん未罹患、ワクチン未接種、1 回のみ接種の人は、ワクチンの接種が勧められます。



1 - 31 週の累積患者数による

目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。